

3年次生 ひびきあいの日

11月17日(火)に情報モラルに関わる講演会を開催しました。

目的 人権週間(令和2年12月4日～10日)を前に、人権教育の一環として人権問題(情報モラル)にかかわる講演を聞き、自他を認め、自己の生活や価値観を見つめ直すことができる能力を育成する。

内容 情報モラルに関する講演会

・講師 グリー株式会社 社会貢献チーム ネットモラルエバンジェリスト

小木曾 健(おぎそ けん)様

・演題 「正しく怖がるインターネット～事例に学ぶ情報モラル～」



<生徒の感想>

- ・「インターネットは、すべて玄関の外側」という言葉がとても記憶に残りました。Twitter、Instagramなど今自分が利用しているものに、写真などを載せる場合、一度この言葉を思い出して考えたいと思いました。また、拡散されることで、自分の友達だけが見ているだけだからいいかな、と思っていたことが、本当はすごく危険なことだと知って、とても怖いと思いました。自分は正しく使えているから大丈夫だと思わずに、常に危険だと考えて使いたいです。
- ・「情報モラル」の公演は何度か聞いたことがありました。しかし、自分の中で今日の公演が一番印象的だったと思います。自分もSNSを使用しているので、このようなことが起きてしまう可能性がゼロではないので、十分注意して生活していきたいと思いました。